

全議員が会派に所属 新しい議会構成

市議会議員選挙の結果、32人の新議員が誕生しました。いわゆる「無所属」として選挙に臨んだ新議員の間では、議会活動のための会派構成が行われてきましたが、このほど、会派構成がまとまり、下の表の通りの議会構成となりました。

今回の議会構成の特徴は、議会活動における「無所属」議員がいなくなり、全議員がそれぞれの会派に所属したことです。

これは、日本共産党議員団が4名に躍進し、会派としての存在感が増したことを受けて、議会内でも集団で活動することが重要であることが、いっそう認識されてきたことが背景にあるのではないかとみられています。

なお、もともと選挙の時から党派を名のって市民に信を問うてきたのは、日本共産党議員団と公明党だけです。

日本共産党議員団	新政	創風	みらい	公明党
上野公悦 橋爪法一 橋本正幸 平良木哲也	飯塚義隆 草間敏幸 栗田英明 小竹俊之 小林和孝 近藤彰治 佐藤 敏 滝沢一成 田中 聡 牧田正樹 丸山 章	池田尚江 江口修一 大島洋一 瀧澤逸男 橋本洋一 武藤正信 宮崎政國 渡邊 隆	石田裕一 内山米六 永島義雄 櫻庭節子 波多野一夫 本山正人 宮川大樹	杉田勝典 山田忠晴

五十音順

「戦争法」廃止へ意気高く 第87回メーデー



第87回メーデー

「働く者の団結で、生活と権利を守り、平和と民主主義・中立の日本を目指そう!」と、100年以上も前から行われている労働者の祭典「メーデー」。

今年も5月1日に雁木通りプラザをメイン会場に行われました。

今年のメインスローガンのひとつは、なんといっても「戦争法廃止。立憲主義、民主主義を取り戻せ!」です。

野党の共闘を進めて、参院選では安倍政権の暴走をなんとしてもストップさせ、「戦争法」を廃止させようと、意気高く声があげられました。

集会のあと、参加者は高田中心市街地をデモ行進しました。来賓として参加した日本共産党議員団の橋本正幸議員は、「野党と市民・国民の共同は衆院北海道5区補選で自民・公明と補完勢力をあと1歩のところまで追い詰めました。多くの国民が、『政治は変えられる』という実感を強めています。ここ新潟でも、森ゆうこさんを野党統一候補として擁立することが、記者会見で発表されました。記者会見には、安保法制と戦争法の廃止と立憲主義の回復

を求め、新新潟市民連合と、民進党、日本共産党、社民党、生活の党、新社会党、緑の党の6党と連合新潟の代表が参加しました。このメーデーを、要求実現、安倍政権ノ一のあらゆる課題を持ち寄る総決起の日とし、国民的共同をさらに広げ、安倍政権打倒、新しい政府への一大躍進にしようではありませんか。」と挨拶しました。



日本共産党上越市議員団ニュース

No. 500 2016年5月15日

連絡先 橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)
橋本 正幸 080-1980-9855 (三和区鴨井)
上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)
平良木哲也 090-1808-6919 (上中田)

おかげさまで500号

当議員団ニュースは、2005年2月27日の創刊以来、今号で500号を迎えることができました。これまでのご支援に深く感謝いたしますとともに、これからのよりいっそうのご愛読をお願い申し上げます。